

前回静岡県観光基本計画策定懇話会（令和3年11月15日）からの主な変更点について

目次		変更内容	懇話会	パブコメ
第1章 はじめに	1 計画策定の趣旨	・適切な文言や表現に修正		
	2 計画の位置づけ	・静岡県総合計画「静岡県の新ビジョン 後期アクションプラン」の変更に基づき修正		
	3 計画期間	・表の修正		
第2章 観光を取り巻く環境の変化	全体	・記載の順番を新型コロナウイルスの影響」→「SDGs達成への貢献」→「デジタル化の進展」に変更		
	1 新型コロナウイルスの影響	・グラフの修正、追加、適切な文言や表現に修正		
	2 SDGs達成への貢献	・適切な文言や表現に修正		
	3 デジタル化の進展	・DXについての概念を最初に記載、適切な文言や表現に修正		
第3章 本県の観光の現状と課題	全体	・本県観光の状況を最初に伝えるため、記載の順番を「本県観光の状況」→「人口減少と少子高齢化」に変更		
	1 本県観光の状況	・グラフの修正、追加、適切な文言や表現に修正		
	2 人口減少と少子高齢化	・グラフの修正、追加、適切な文言や表現に修正		
	3 前計画「静岡県観光躍進基本計画」の取組	・数値目標の進捗状況の表を修正、評価の期待値のグラフを挿入		
	4 計画策定の方向性	・SWOT分析の機会に「2025大阪・関西万博の開催」を追加するとともに、適切な文言や表現に修正 計画策定の前提に、説明文を追加するとともに、表を修正		
第4章 本県観光が目指す姿	1 基本理念	・「SDGsを体感できることが旅の楽しみとなっている」を「旅行者の意識が変容し、持続可能な観光、SDGsへの関心は高まり、旅行先の選択の重要な要素となりつつある。」に変更 ・基本理念の図を修正し、「心の豊かさ」と「持続可能な地域社会の実現」が、本県が目指す「SDGsモデル県」の一翼を担うことを示す。	○	
	2 基本方針	・適切な文言や表現に修正		
	3 数値目標	・成果指標方向性の表において、指標の説明を追記 ・成果指標の目標値の表において、出典を追記 ・活動指標の説明文に、適宜目標の見直しを行う旨を追記 ・成果指標と活動指標の関連について、新たに説明ページを追加	○	
	4 施策体系	・表に「基本理念」を追加		
	5 それぞれの役割	・適切な文言や表現に修正		
	6 計画の推進	・計画の検証と評価、計画全体の見直しについて、新たに追記		

目次		変更内容	懇話会	パブコメ
第5章 施策展開	1 しずおかの魅力で幸せと感動を呼ぶ観光サービスの創出 (1) 多彩な観光資源を活用した「しずおかサステナブルツーリズム」の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「しずおかサステナブル」の説明図に経済・環境・社会それぞれの具体的な効果を記載 ・テーマ性を持ったツーリズムの推進の図を、それぞれのツーリズムを組み合わせ魅力を高めていくことが分かるように修正 ・山の洲の形成に、大都市圏のある東西に向けた取組は今後も充実させつつ、新たに南北の地域交流圏をつくっていく旨を追記 ・誘客の促進に「MICEの誘致」を追加 ・適切な文言や表現に修正、写真の変更・追加 	○	○
	(2) 静岡県の魅力の効果的な情報・ストーリー発信	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な文言や表現に修正 		
	(3) 戦略的なインバウンド施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な文言や表現に修正 		
	2 将来にわたる経済発展に向けた来訪者の受入体制の強化 (1) 将来にわたり安全・安心で快適な観光地域の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・＜持続可能な観光モデル事業の実施＞に、「日本版持続可能な観光ガイドライン」を参考に、モデルツアーの実施などにより、本県の目指すべきサステナブルツーリズムの方向性を定めた指針等を作成する旨を追記。 ・適切な文言や表現に修正、写真の変更・追加 	○	○
	(2) 関係者との連携による観光サービス産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・DMO会議の推進に、実務者レベルの連携の強化や関係団体の会議参画などDMO会議を拡充する旨を追加 ・適切な文言や表現に修正、写真の変更・追加 	○	○
	(3) 地域を支える観光人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な文言や表現に修正、写真の変更・追加 		
3 訪れる人と迎える地域の満足度を高める観光DXの促進	<ul style="list-style-type: none"> ・観光デジタル情報プラットフォームの説明図を変更 ・＜デジタルマーケティングの効果＞に、「観光アプリTIPS等のデータを分析することにより、利用が多い時間帯や繁閑期の傾向を顕在化し、マーケティングに活用していく」旨を追記 ・前回記載のあった「観光DXの活用例」を削除し、本文で説明 	○	○	
第6章 地域ごとの観光地域づくり	各地域	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な文言や表現に修正、写真の追加 		